

和方萬方

十二

京

庫文官政太			
		三	和
		二	書
		〇	門
		一	
		二	類
冊	架	函	號
二			

183  
關

內閣文庫	
番號	和 32012
冊數	42 ( 12 )
函號	特103 2

共四十二





和方一萬方新編卷之十一

肥後熊本藩 成政卿 卯井純輝

眼目部

目瘡ヲ治ル方

モリヤ黒炭 白粉 三分一

若ニ味ヨククニ細末ニシテ燈心ノサキニ付

テ焚ク上ニ掛スベシ

又方

燈心ノサキニ細末ニシテ燈心ノサキニ付



和方一萬方前編卷之十一

肥後熊本藩疾醫 卯井枕輯

桑眼目部

目瘡ヲ治ル方

モクサ 黒焼 白粉 三分一

右ニ味ヨクク細末ニシテ燈心ノサキニ付

ケ瘡ノ上ニサスヘシ

又方

燈心ニ梅干ノ肉ヲ付ケテ目瘡ノ上ヲナテ、



又方

トチ一朱 龍腦少

白粉少

右三味ヨクく細末ニシテ燈心ニテ其上ニ

子ノサスヘシ

又方

桑ノ木ノアマハダヲ紙ヨリノコトクヨリテホシ

ソレニ火ヲツケソノ灰ヲサスヘシ

味方一又方

モクサヲ常ニ灸スルコトクヨキ程ニモミ火ヲツケ

黒焼ニスル但モエ火ヲ付ヤケヌ時分ニ押

ケシテ燈心ノサキニテ右ノモクサノ粉ヲ目

瘡ニサスヘシ

紫子又方

ハラヤ

右一味燈心ノサキニ付ケテサスヘシ

病目ヲ治ル方

ハラヤ



ハミ右一味ムクロジ程ニ丸シテ上ヲモクサニテ  
五ツマワリホドカブセテ黒焼ニシテヨクク  
スリテサスヘシ  
又方 一夜クスリ

梨子

右一味打碎キテ銅ノ器ニ入置ハ青ク黄  
ナル汁出ラ眼ニ入ルヘシ  
又方 又方  
ニキミノ葉ニツニ切

トウシ

右三味水天目五杯入レニ杯ニ煎シ艾ノ  
葉霜ニシテ巾ニ包煎シタル汁ニ入レ度ク  
入ルヘシ

又方

黄連ニ反 石菖ノ根一寸ニ切り七ツ

ヤキドウス

右三味●是程水天目一ツ半入レ一ツニ煎シ終  
夜目ニ引血ノタルヤウナルモヨシ



又方

古キ錢一文塩ニテヨクミガキ洗ハス其一ニテ

明礬米一粒ノホド入シキミノ葉一枚入其上

黄ニ紙ヲシキ水ヲ入レソレニテ洗フヘシ

又方 洗藥

辰砂水飛五分 ヤキドウス 焼返一々

右ニ味天目ニ水ヲ半分入カキ立テソレ

ニテ洗フヘシニム時ハ水ヲ加ヘテ洗フヘシ

又方

櫛ノ葉シキミ 跡先切 キワダ上皮ヲケツリ捨扇子ノ骨程ニシテ長サニ寸程切ニツ

メウバン 焼返一分

右ニ味一ツニシテ水ヲ入火ノ上ニテアタム

ヘシチリクト淡タツヲ目ニヌルメイヨナリ

又方

メウバン一々 キワダ一々五分フシ三分

右ニ味フリ出シ洗フヘシ

又方

キワダ小切ニ 石菖ユミカニ 錢一文



右三味共ニテヨクニ入レ水ヨキ加減ニ入レ  
見ハカリ付ル度クニ火ニテアタムムヘシ

又方

キワダ

ドウス フカセテ

右ニ味天目ニモクサノケフリヲ入レ右ノ

薬合目ヲ洗フ加減ヲ見シムカニニシテサシヒキ

ヲメウバンニテアスヘシ切り目ノハタヒ洗フナリ

又方

シキミノ葉 ニキリ

黄連

キワダ

トウシ 手一束ニ切

右四味ニ水天目ニ五杯ヲ入ニ杯ニ煎細

々洗フヘシ

風眼ヲ治ル方

トビムシ 生ナカラ目ノ内ニ入ルヘシ

又方 洗薬

辰砂

カウカイノ耳  
ニテニスクイ

ドウス 一反焼ヘシ

右ニ味細末ニシテ縮ニ包ミカラシノ葉ニ

葉ニ水ヲ一杯ノ半分モミ出シソノ汁ニテ右



ノ藥モミ出し洗フナリ春カラシノ葉ナ  
キ時ハ水ニテモミ出し洗フテヨシ

又方

ドウス 生二分 コハン 二分 ヒトツバ 生一分

キワダ 生二分

右四味細末ニシテ能スリ合キヌニ包水

ニテ能振出し目ノ上ヲ細々洗テヨシ痛モ

腫モ血モハヤク去ナリ

又方 血目ニヨシ

キワダ 生五分 ドウス 焼返

クレ竹ノ葉 五枚モト  
サキ少去ル

シキミノ葉 ニツモトサキヲ少去ル

梅干一ツ

錢 二分

右六味如常煎シ洗フ上氣目又ハカスミ

目ヤニ出ルニモヨシ少アタメテ洗ヘシ

ハレ目風眼ヤミ目ヲ治ル方

寒中ノ蔓菁カブラヲヨク洗ヒ土氣ヲ去リ中ヲクリ

ドウス一匁入ル但シカフラノ大サニヨルヘシ右

北口ノ軒ノキニ陰干ニシテヨク煎シ其汁ニテサイ



洗フヘシ

又方

木芙蓉ノ花

生ニテモ陰干ニテモ

右一味モミテソノ汁ヲ付ヘシ

ツキ目ヲ治ル方

水仙ノ根

右一味黒焼細末ニシテ水ニトキ洗フヘシ

又方

上野砥ノ粉

右一味成程ヨク細末ニシテ女ノ乳ニテ入ル

又方

下バノ上尾

カラス 各黒焼

右二味細末ニシテ女ノ乳ニテ入ルヘシ

又方

唐墨

右一味女ノ乳ニテスリ目ニ入ルヘシ

又方

牛馬ニモヨシ

ト千



右一味上皮ヲ舂リ末ニシテツキタル上ノ  
疵ニ燈心ノサキニテサスヘシ

又方

鹿ノ角

先ノ方一寸ホド切五六度  
ヤキ反シテヨクくスリ

辰砂少

右二味細末ニシテサスヘシ

又方

川  
卫  
比

右一味スリテソノ汁ヲ眼ニサスヘシ

又方

水仙花ノ根

右一味ナニテ黒焼細末ニシテ石菖ノ根ケ

白ツリ女ノ乳ニテトキサスヘシ

又方

メウカノ根

右一味十月霜月ニホリ根ノ先ニ玉コレアル

ヲ取テ土氣ナキヤウニ洗スリ鉢ニテスリ

クタキ縮ニテコシ幾ヘンモ其汁ヲイセテ

上水ヲ捨テ二十ヘンモサラシテ干粉ニシテ



カキトラシノ葉ヲモミ出し其汁ニテサスニラ

ノ汁モミ出し其汁ニテサスモヨシ馬鷹ノナトニサシテモヨシ

ツキ目打目ヲ治ル方 馬ニモヨシ

アサミノ汁 ヲハグロ

右二味等分ニ合セ細々洗フヘシ

又方

白砂糖 少

右一味細末ニシテサスヘシ

又方

カキトラシノ葉

右一味モミ出しソノ汁ヲサスヘシ

又方 牛馬鳥類ニモヨシ

イモリ

右一味陰干霜ニシテヨクくスリ女ノ乳ニ

テトキサスヘシ

又方

鹿ノイキツノ

右一味白焼細末ニシテ女ノ乳ニテサスヘシ



ヒトモシノ白根  
ウツキ目ヲ治ル方

右一味夕、キアツユニ入レヨク出シテ切々  
洗ヒテヨシ煎スルモ亦ヨシ

又方

燈心草

右一味黒焼ニシテ水ニテトキ目ニ入ルヘシ

又方

杏仁火ニクベニヲ取リテ一匁

桃仁

燒塩各一匁

ロクシヤウ清キ程

大黃スリハチニテ  
スリ是ハ右

藥入ヨキ程ニシテ

右五味ヨクく細末ニシテ付ヤウ目ヲフサ

ガセマブタヒタイニ付ヘシ

又方

燒塩

モ、ノミ

メウバン 各等分

右三味ヨクスリ水ニテトキ目ノ上ニヌルヘシ

又方

代表角

シマクシ



右ニ味等分拵ヘヤウ如前

又ニ 柘按ルニシヤクニ未詳

カン目ヲ治ル方

雀ノ糞

右一味ヨクスリテ女ノ乳ニテトキサスヘシ

トリ目ヲ治ル方 雀目ナリ

雀ノ生キタル頭ヲタチワリ血ヲ取りテ麝香少

入テサスヘシ

又方

ミソ貝

右一味味噌汁ニテ煮食フヘシ

又方

エヒノ魚ノ膽

右一味生キヲ味噌汁ニテ煮食フヘシ

又方

鯉ノ膽

右一味生キヲ味噌汁ニテ煮食フヘシ

又方



川ウナキ

右一味焼ソノ上ニヲバコノミヲイリ細末ニシ  
テカケヌアブリテ食フヘシ

爛レ目ヲ治ル方

カヒゴノフシ

右一味ゴマノ油ニ浸シ二三日シテ子ハノト  
トキテ夕、レノ上ニ付ヘシ又眉毛拔ルヲモ

治スルナリ

又方

タニハシ少

クスノコ少

キワダ少

右三味一ツニシテ黒焼ニシテ夕、レノ所ニ付

ヘシ

又方

キワダ

右一味水ニテ煎シ誥テ目ノフチニサスヘシ

血目ヲ治ル方

ヲバコ

夏イチコノ葉

右ニ色ニボリサスヘシカユガル目ニ殊ニヨシ



川... 又方

カブラ

右一味其儘クキホヲスキトリ其下ツマタキ  
リ乃チフタニ用ナリ扱カブノ内ヲスキトリ中  
ニ錢一文メウバニ一匁五分寒ノ中ノ水一ハイ  
入レ右ノフタヲシテカラーツニ鼠ノヨラヌヤウ  
ニツリテ置ナリ扱久シク置ケハカブノ内ノ  
水ニミコミホシガフヲニナリタニ時少シケツリ  
剉ミヌル湯ニテトキ付ヘシ

又方

トウムギ一兩  
タニハン三朱白ク  
九程焼  
メウハン三朱  
キワダ二朱  
灸

右四味細末ニシテ散藥ニスルナリ金箔二  
枚入ルモヨシ目ニ付ヘシ

打目ヲ治ル方

杏仁皮ヲ去リ

右一味細末ニシテ乳ニテトキ付ヘシ男ハ  
左ノ手女ハ右ノ手ニテ付ヘシ



イボ目ヲ治ル方

ヌルテノ木ノヤニヲヨキ絹ニテコシサスヘシ

又方

梅干ノ肉 大 唐ゴマ

右ニ味梅干ノ三分一ニスリ合セ臍ノ内ニ入レ

紙ニテハリヲク一夜ノ内ニナホルナリ

又方

スワウ

右ニ味粉ニシテツバキニテ目イボニ細々付

黄へシニ度ツクレハナホルナリ

目ヲ打キリタルヲ治ル方

シユロノ皮

右ニ味黒焼ニシテヨクくスリ女ノ乳ニテ

トキサスヘシ

目ニヌキ針ノ立タルニ用ル方

乾鮭ノ尾

右ニ味灰ニシテ絹ニテフルイ目ニ入レハ抜ル

へシ



又方

黒サケケ

右一味上皮ヲ去リ白キ實ヲヨク細末ニ

梅ニテ乳ニテ付ケサスヘシ

右目ニ稻ノ毛ノ入りテ出サルヲ治ル方

ミヨウカノ根

右一味ツキニボリテソノ汁ヲ入ルヘシ

又方

黄連

右一味細末ニシ縮ニ包ミテ乳ニテ出シ黄

色ニ成リタル時入ルヘシ

右目ニ鼠ノ小便入りタルニ用ル方

シキミノ葉

ヨモキ

キワダ

石シヤウ

青キバ

ヲバコ

スギノ葉

右八味等分煎シテ洗フ細々洗フベシ一

時バカリ水ヲカエテ幾ク度モ洗フヘシ四

日モ過ッテ六黒眼白クナルモノナリ明石ヲ



乳ニテトキサシ入ル當座ニハ痛ムモノナリ

枕按ルニ明石ハ決明ナルヘシアワビノ

カラナリ

目ニイロクノモノ入テ出サルニ用ル方

柚子 黒焼

右一味細末ニシテ舌ノ上ニヲケハヨシ

又方

大麥

右一味煮テソノ汁ニテ洗フヘシ

又方

葛ノ粉

右一味ノリノコトク子リ目ノ内ニヒタト押

付ケ上ヲ紙ニテハリ少間ヲオキ涙流レ

出ルトキ洗ヒノクヘシ

目ニ星ノ入リタルニ用ル方

山イモ

五月五日ニトリ陰干シテ

トチ 各等分

右ニ味ヨクク細末ニシテヨシノ管ニテ吹キ

入ルヘシ



目ニ蜘蛛ノ絲入りタルニ用ル方

梅酢ヲ入ルヘシ立所ニヨシ

又方

カノサヒ

右一味ヨクく細末ニシテ入ルヘシ

目ニホコリ入りテ惡キニ用ル方

ヲバコノミヲ夕、入レテヨシ

眼病ニテ痛ミアルモノナキモ一バユクアカリ

見ルコトナラサルヲ治ル方

アワビノカラ 黒燒 菊ノ花 甘草 各等分

右三味水ニテ煎シ冷ナカラ用ユヘシ

枕云菊花ハ甘菊ナリ野菜菊ト

云モノコレナリ野菊ハアシ、

逆睫ヲ治ル方

毛ヲ抜キテ跡ヘ唐イモノ莖ノ汁ヲ付ヘシ

又方

東ノ木ノ刺 白芷 青黛 各等分

右三味細末ニシ先ツサカマケヲ抜去リ病人



ノロニ水ヲ含セ右眼ナラハ左ノ鼻ノ中ニ右  
ノ粉ヲ吹入ルヘシ左ナラハ右ノ鼻ニ吹入ル  
ヘシ但シヨシノ管ニテ吹キ入ルヘシ

物モライヲ治ル方乃チ目モライナリ

天花粉 トウゴマ 等分 梅干ノ肉 一ツ

右三味ソクイニ押合セ臍一ハイニ入レ紙ニテ

フタヲ仕置ヘシ

外障<sup>ウワヒ</sup>ヲ治ル方

トチ<sup>皮ヲ去剉ミ</sup> ウツキノ甘ハダ<sup>上皮ヲ去ル</sup>

右二味等分水ニ一夜浸シソノ水ヲ目ニ指ニテ  
少ツ、サスナリ一日ニ二度三度ツ、七日ニ引、  
目コトノ外腫ル、ウハヒウキテハクルナリ

又方

カク石<sup>能ヤキテ</sup> ドウス<sup>焼返</sup>

右二味等分細末ニシテカクヘシウハヒハクルコ

ト妙ナリ

ソコヒヲ治ル方 青盲ナリ

白犬ノ生レ子ノ目イマ夕開サル時ソノ母犬ノ乳ヲシ



白ボリトリ 頬リニ眼ノ内ニサスヘシ 狗ノ子目ノ  
開ク時乃チ愈

目ヲ明ラカニスル方

辰砂大

タニハン小

白物小

ス、メノ玉子 百日陰干ニシテ少

鹿角 黒焼少

コヤスカイ 黒焼少

右六味能ク粉ニシテ水ニテトキ付ヘシ

目ノカスムニカクル方

虵カラ 焼 但炙グベテヤクナリ トクサ 黒焼

右ニ味 虵ノ粉 三分一トクサヲ入テ能クスリ

テカクヘシ 如何ニモヤワラカ成ル 藥ナリ

目藥 但水藥ウハヒソコヒニヨシ

トチノミ ニ又上皮ヲ去リ剉ミ トウゴマ 一又コヒラヘ 同

ウコニ 剉 九返ソノミ、ガク口皮 其マ、剉

右四味ニ水等分入レ一時程置テウスキ

縮布ニテコシウスク延テ羽ニテ目ノ内ニサスナ

リ目ヨクナルニシタカイ次第ノ、ニウスク延テ

サスヘシ



目洗薬

ホシイ 一兩イカモ久キヲ用土器ニ入テ焼ヘシ

鹿角トカリ 二分黒焼フシロ角モヨシ カイノ玉

ミノアヒカキ 二朱五六度モ酢ヲ付テ 朱 中土器ニテスリ

右五味ヨク細末ニシテ水ニテトキ洗フヘシ

又方

石菖蒲 紅花 黄連

右三味等分ヨククキサミキヌノキシニ包ミ

ツキ湯ニテ振り出シ夕ヒク洗フヘシ

白芍 目瘡ヲ治ル方

ウツキノアマ皮

右一味生ニテ汁ヲモミトリカサノ上ニ付ヘシ

又方

トビノ羽 黒焼 ヲシロヒ

右二味各等分粉ニシテ白バンヲサシボフニ

テサスヘシ

枕按ルニサシボウト云モノハ眼科ノ

家ニアリ



目疾ヲ治ル方

コシニヤク

右一味其切ロヲ目イボニ幾度モナテアツ

六其一、愈ルナリ

又方

又ルテノ木ノヤニ

右一味イカニモ好キ縮ニテコシサスヘシ

目モライイヲ治ル方

白芷

右一味粉ニシテ付ヘシ

目ノ引藥

明礬

能フカセテ

滑石小

右ニ味細末ニシテツルハスベヲコクモク出シテ

右ノニ味ヲコ子テ日ニ能ホシニ度ホドコ子テ

干テ細末ニシテウス茶ニ服ホドニ天目ニ

水一杯入カキタテ目ノ上ニ引目ノ中ニモ入

ヤウニ引ヘシ

目カイノ藥



蛤ノ上即貝スツヤ子ニ上テヲキサラシテ

右一味打クタキヨクク細末ニシテ水ニタテ  
ウキタルヲ去リ殘タルヲトリ又ヨクク末ト  
ナシコセウノ細末四分一ホドマセテ目貝ノ  
上ニサスヘシ

目ヒルヲ治ル方

又ルテノ木ノ葉

右一味クキラツミキリ其コクチヨリ出ル  
汁ヲ目ヒルノ子ニサセハキルヘシ

雀ノ目ノ内ニ土石ナト入タルヲ治ル方

柚ノ花 黒焼

右一味細末ニシテ舌ノ上ニヲクヘシ立チ所

目ノ上ニ出物ニイエカヌルヲ治ル方

夕顔ノヘタ 酢ニ浸シ

右一味黒焼細末ニシテ出物ノ上ニ灸ニテ  
此クスリヲ付ヘシ

山芋 打目ヲ治ル方



山芋

右一味子ハくトヲロシイタム所ニ付ケ上ニ  
紙ヲ付ヘシ

又方 ツキ目ニモヨシ

水仙ノ白根

右一味クタクキ汁ヲ取り入ル、妙ナリ又右ノ

根ヲ陰干ニシテ細末ニシテ乳ニテトキ入ル

ルモヨシ

又方

雀ノ糞

右一味細末ニシテ水ニトキテ入ルヘシ

又方

胡粉

右一味細末ニ乳ニトキテ入ルヘシ

ホニ目ヲ治ル方

カノ角 黒焼

右一味ヨクくスリテソクイニ押交セ足ノ

ウラニオスヘシホシノ方ノ足ナリ



ツキ目ヲ治ル方

浮萍

右一味細末ニシテ川ノミヲエビヲ取リ汁ヲ

シボリ取テツキ目ノ内ニサシ入ル、妙ナリ

アカリ目ヲ治ル方

生塩三

ツルハコベ 黒焼ニ 梅干肉一

右三味細末ニシテヨクスリマセテ目ニサシ

目ノ上ヲ手綱ヲ以テマキ其上へ水ヲカク

取ルナリ其後手綱ヲ取ルヘシ

ヤミ目ヲ洗フ方

ヒトモシノミラ子 小豆ノ粉 各等分

右二味煎シテソロクアラフヘシ

又方

胡黃連

右一味乳ニ浸シソノ汁ニテ洗フヘシ

鼠ノイハリ目ニ入りタルヲ治ル方

黒猫ノ毛

右一味黒焼ニシテ付ヘシ



又方

猫ノ口ニ呉茱萸ヲヌレハヨクタルナリ呉

茱萸ノニシリタルハサリテノ午ノヨクシラ目

ニサスヘシ

目ノ星ヲ治ル方

鹿角 牡蠣 イカノカフ

蛇骨

右五味黒焼等分細末ヨクくスリテサス

ヘシサシヤウハホシノ上下ニサスヘシ

風眼血目一切ノ眼病ヲ治ル方

カブラ

右一味小寒ノ中ニ芦頭ヲ切リクリテ中ニ

シマヲナシ明礬ヲワカシ入シ右ノ芦頭ヲ

フタニシテニバリテノキニカケ置キ乾ク時

粉ニシテ水ニテタテ、洗フヘシ或ハ紅花ヲ

加ルモヨシ



和方一萬方前編卷之十一終

又方... 和方一萬方前編卷之十一終



和方一萬方前編卷之十一終



